ゆうかり便り

静岡徳洲会病院会報誌＊yuukaridayori vol.100

1・2
January・February

あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

当院は平成17年4月1日に地域の皆様のお力をいただいて開院いたしました。そして本年4月1日をもちまして静岡徳洲会病院はおかげさまで開院10周年を迎えます。

この10年間嬉しい事も苦しい事も含めて当院には様々な出来事がありましたが、今思えばあっという間の10年間でした。私個人としては開院当初の、さまざまなご迷惑をおかけした当時を思うと当院はずいぶん成長したとは感じております。しかしながら地域の皆様のご期待にまだまだ十分お応えできていないことを思うと身が引き締まる思いです。

私共は地域に貢献するためにこの地に存在していると考えております。10年前よりは成長したとはいえ、まだまだ改善を重ねなければならない点も多くあり10周年を迎える本年は職員一同旧年以上に精進を重ねていく所存です。

本年も昨年同様静岡徳洲会病院をよろしくお願いいたします。

院　長 山之上 弘樹

特定医療法人 沖縄徳洲会

静岡徳洲会病院

院　長 山之上　弘樹

基本理念

生命だけは平等だ！

～健康と生活を守る病院～
～生命を安心して預けられる病院～

診療科目

内科・外科・整形外科・小児科
歯科口腔外科・耳鼻咽喉科・皮膚科
婦人科・神経内科・循環器内科
心臓血管外科・泌尿器科・脳神経外科
形成外科・リウマチ科・精神科

診療時間

●午前診療受付　平日・土曜　8:00～12:00
●夕方診療受付　平日のみ　16:30～19:00
※時間帯により診療科目が限定されます

《入院面会時間》
12:00～20:00

●急患は年中無休・24時間いつでもお受けします（内科・外科）

無料駐車場 250台有

公共交通機関での来院の場合

JR東海道線「安倍川駅」より、タクシーで約10分
JR東海道線「静 岡 駅」より、バスで約30分
静岡鉄道　「新静岡駅」より、バスで約30分

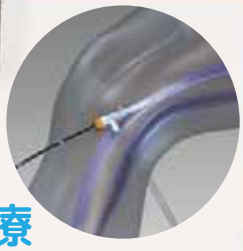
バスは下記の中原池ヶ谷線・東新田下川原線をご利用ください。

中原池ヶ谷線　「徳洲会病院」行き 徳洲会病院下車
東新田下川原線「徳洲会病院」行き 徳洲会病院下車

特定医療法人 沖縄徳洲会　静岡徳洲会病院 広報室
〒421-0193 静岡市駿河区下川原南 11 番 1 号　TEL:054-256-8008(代表) FAX:054-256-8020
ホームページ：http://www.shizutoku.jp/　メール：web-shizuoka@tokushukai.jp

医療トピック

湘南外科グループ
外科　村山弘之



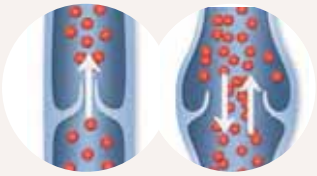
下肢静脈瘤に対する最新治療
高周波アブレーションカテーテル治療
（ラジオ波治療）

下肢静脈瘤とは？

下肢静脈瘤とは、下肢の血液が心臓に戻る静脈という血管が、瘤（こぶ）状に腫れる症状です。この下肢静脈瘤という症状を呈する疾患を、慢性静脈機能不全と言います。静脈瘤以外にも、だるい、むくみ、つりやすい（こむら返り）、湿疹、かゆみといった症状や、ひどくなれば色素沈着、皮膚潰瘍といった症状を呈します。この慢性静脈機能不全の一番の原因は、静脈にある逆流を防止する弁（べん）が壊れるためです。それにより、血液が逆流し、血液がうっ滞（うっ血）して静脈圧が上がり、静脈がこぶ状に腫れます。

下肢静脈瘤の発生要因

年齢、性別、家族歴、妊娠、肥満、立ち仕事などが挙げられ、圧倒的に女性が多くなっています。非常に多くの方がかかる病気で、決して珍しくありません。究極的には、人間誰しもなる可能性がある疾患です。



正常な静脈弁　　下肢整脈瘤の静脈弁

下肢静脈瘤の治療

保存的治療：弾性ストッキング	手術治療：硬化療法、瘤切除、高位結紮術、ストリッピング、鏡視下手術、血管内焼灼術（しょうしゃくじゅつ）
病気の進行を遅らせ、むくみやだるさなどの症状を改善しますが、対症療法であり、見た目（こぶ状の腫れ）が改善することはありません。	静脈瘤のタイプにより異なりますが、血管をワイヤーで引き抜くストリッピングが最も標準的な治療になります。

湘南外科グループ（SSA）・・・湘南鎌倉総合病院、藤沢徳洲会総合病院、大和徳洲会病院、湘南厚木病院、東京西徳洲会病院、静岡徳洲会病院、榛原総合病院、松原徳洲会病院、名瀬徳洲会病院

上記9病院の外科診療を担当しています。当院も湘南外科グループの一員が担っています。湘南外科グループでは、10年前から自費によるレーザー治療を導入しておりましたが、残念ながら、当院ではできない状況にありました。

本年1月より治療が可能に!

最新のラジオ波治療

静脈瘤の治療として新しいものに、血管内焼灼術という方法があります。これは静脈瘤の原因となっている静脈の壁を熱で収縮して閉塞させ、血液の流れを止めることで逆流をなくし、こぶ状の腫れを改善させる治療です。この焼灼術には、レーザー治療と最新の高周波アブレーションカテーテル治療（ラジオ波治療）があります。

湘南外科グループが自費診療で使用していたレーザーに比べ、古く性能の劣るものが3年前より保険診療で可能でした。つづいて、昨年4月に我々が使用してきたものと同等のレーザーが保険適応となり、さらに昨年6月からは、より最新のラジオ波治療が保険適応となりました。そこで、当院もこのラジオ波を導入し、本年1月より治療が可能となりました。アメリカでは血管内焼灼術の半分以上がラジオ波によるものです。ラジオ波の方が、レーザーより若干治療の成功率が高いと言われており、熱による合併症も少ないというのが実感です。

費用は、日帰り手術で行っており、5万円程度です。もちろん、ストリッピングも今後も同様に行っていきます。こちらも日帰り手術となります。

ラジオ波の導入により治療の選択肢が増えました。ラジオ波は、より体に負担の少ない治療なので、これまで手術を躊躇されていた方はぜひ検討し、利用して頂ければと思います。静脈瘤がきれいになり、皆様が快適に過ごされることを願っております。

医療講演会　必見！日帰りでできる下肢静脈瘤の治療

- 1月　7日（水）15：30～　東新田公民館
- 1月17日（土）14：00～　静岡徳洲会病院　講義堂
- 1月21日（水）15：30～　長田生涯学習センター
- 1月23日（金）14：00～　静岡徳洲会病院　講義堂

講師　静岡徳洲会病院　外科医長　村山弘之

高額療養費制度が平成27年1月から改正されます

「高額療養費制度」とは・・・

入院・通院治療で1か月間（月の初日から末日まで）の医療費の自己負担が高額になった場合、家計の負担を軽減できるように、適用区分ごとの自己負担限度額を超えた部分を申請すると各健康保険よりその超えた額が払い戻される制度です。

高額療養費制度が平成27年1月から改正されます

改正の対象は**70歳未満の高額療養費制度の自己負担限度額**です。

70歳未満の自己負担限度額

【改正前】（平成26年12月以前）

対象者	自己負担限度額（月額）
A：上位所得者 標準報酬月額 53万円以上	150,000円+（医療費−500,000円）×1% 多数該当：83,400円
B：一般所得者 上位所得者および 低所得者以外	80,100円+（医療費−267,000円）×1% 多数該当：44,400円
C：低所得者 住民税非課税	35,400円 多数該当：24,600円

【改正後】（平成27年1月以降）

対象者	自己負担限度額（月額）
ア：標準報酬月額 83万円以上	252,600円+（医療費-842,000円）×1% 多数該当：140,100円
イ：標準報酬月額 53～79万円以上	167,400円+（医療費-558,000円）×1% 多数該当：93,000円
ウ：標準報酬月額 28～50万円以上	80,100円+（医療費-267,000円）×1% 多数該当：44,400円
エ：標準報酬月額 26万円以下	57,600円 多数該当：44,400円
オ：低所得者 住民税非課税	35,400円 多数該当：24,600円

※「多数該当」は、直近1年間における4回目以降の自己負担額（月額）のことを指します。

年収約770万円以上（標準報酬月額53万円以上）の人 ・・・ **改正前に比べて負担が増えます**
年収約370万円未満（標準報酬月額26万円以下）の人 ・・・ **改正前に比べて負担が減ります**

事前に「限度額適用認定証」の申請をしましょう

事前に認定証の申請をしておけば、外来・入院にかかわらず窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。ご自身が加入している保険者（国民健康保険、健康保険組合、協会けんぽなど）に申請してください。
70歳以上の方は上記の手続きをしなくても支払いは自動的に自己負担限度額までとなりますが、低所得者所得区分に該当する方は「限度額適用認定・標準負担額減額認定証」の提示が必要になります。

※現在交付している限度額適用認定証は平成27年1月以降使用できなくなります。
今までに交付を受けている方は必ず再度申請をお願い致します。

1月診療日のご案内

		月	火	水	木	金	土
午前診療 受付 8:00～12:00 診療 9:00～	内科	●	●	●	●	●	●
	神経内科				●※1		●※2
	糖尿病外来						●※3
	消化器肝臓外来	●				●※4	
	漢方外来					●	
	循環器内科		●	●			
	外科	●		●		●	●
	整形外科	●	●	●	●	●	●
	関節外科		●		●	●	
	リウマチ科		●		●	●	
	心臓血管外科						●※5
	小児科	●	●	●	●	●	●
	皮膚科			●			
	形成外科（受付10:30迄）						●※6
	耳鼻咽喉科	●		●		●	●
	泌尿器科（受付11:30迄）		●	●			
	婦人科		●		●		
	精神科		●			●	
	歯科口腔外科	●	●	●	●	●	●
午後診療 要事前連絡	脳神経外科					●※7	
	歯科口腔外科	●	●	●		●	
夕方診療 受付 16:30～19:00 診療 17:00～	内科	●	●	●	●	●	
	外科	●	●	●	●	●	
	小児科		●			●	
	整形外科		●				
	歯科口腔外科	●				●	

急患は年中無休・24時間
いつでもお受けします。

（内科・外科による受付）

紹介状がなくてもお受けしますが
初診に限り保険外併用療養費として
1,080円をご負担頂きます。

診療日の変更・休診もございます

とくに初診時には、来院前に下記まで
お問合わせいただく事をおすすめします。

tel.054-256-8008

※1：8日　※2：17日　※3：24日
※4：9日と23日　※5：10日と24日
※6：10日と24日　※7：16日

27年1月公開医療講座

入場無料！　申込不要！

お問合せ先　**静岡徳洲会病院・育友会**　tel.054-256-8008

日・曜日	開始時間	講座名	場所	講師
5日（月）	14:00	驚き！外科医も飲んでる漢方治療、あなたの知らない漢方薬 ～ 今の治療ですっきりしない方、助けになるかもしれません ～	静岡徳洲会病院 1階講義堂	村山　弘之 （外科）
6日（火）	14:00	睡眠時無呼吸症候群（SAS）について ～ いびきをかいていませんか？～	駿河区 南部生涯学習センター	永原　隆之 （検査科）
7日（水）	15:30	必見！日帰りでできる下肢静脈瘤の治療 ～ ストリッピングから最新のレーザー、ラジオ波治療まで ～	駿河区 東新田公民館	村山　弘之 （外科）
8日（木）	14:00	インプラント治療法 ～ 人工歯根インプラントを知っていますか？～	駿河区 南部生涯学習センター	田中　信幸 （歯科口腔外科）
10日（土）	14:00 （13:50受付）	必需！乳癌検診セミナー・・・希望者は検診ができます。 ★ 静岡市配布のがん検診クーポンもご使用できます。 ★	静岡徳洲会病院 1階講義堂	村山　弘之 （外科）
15日（木）	14:00～16:00	インプラント（人工歯根）個別相談会 ★ お電話にてご予約のうえ来院下さい。 ★	静岡徳洲会病院	田中　信幸 （歯科口腔外科）
16日（金）	14:00	朗報！巻き爪、陥入爪で困っているあなたへ ～ ワイヤーによる矯正治療、きれいな足へ・フットケア ～	静岡徳洲会病院 1階講義堂	村山　弘之 （外科）
	14:00	骨粗しょう症ってなに？ ～ 目指せ！生き生き老後！～	葵区 アカデ美和	岩崎　早苗 （看護部）
	15:00	食生活から始める骨粗しょう症予防 ～ 丈夫な骨を保つ食事 ～		井口　沙緒里 （栄養管理室）
17日（土）	14:00	必見！日帰りでできる下肢静脈瘤の治療 ～ ストリッピングから最新のレーザー、ラジオ波治療まで ～	静岡徳洲会病院 1階講義堂	村山　弘之 （外科）
19日（月）	14:00～18:30	歯科矯正（歯並びの治療）個別相談会 ★ お電話にてご予約のうえ来院下さい。 ★	静岡徳洲会病院	中川　史彦 （矯正歯科）
21日（水）	15:30	必見！日帰りでできる下肢静脈瘤の治療 ～ ストリッピングから最新のレーザー、ラジオ波治療まで ～	駿河区 長田生涯学習センター	村山　弘之 （外科）
22日（木）	14:00	核医学検査	駿河区 健康文化交流館 き・て・こ	長嶋　靖浩 （放射線科）
	15:00	透析療法		志賀　正直 （臨床工学科）
23日（金）	14:00	必見！日帰りでできる下肢静脈瘤の治療 ～ ストリッピングから最新のレーザー、ラジオ波治療まで ～	静岡徳洲会病院 1階講義堂	村山　弘之 （外科）
27日（火）	14:00	介護を必要としない身体作り ～ ロコモティブシンドローム ～	藤枝市 広幡公民館	田村　澄麿 （リハビリテーション科）
	15:00	やってみよう！リハビリトレーニング！ ～ 簡単なトレーニングを一緒に体験しましょう！～		
30日（金）	14:00	朗報！日帰り手術で快適に。いぼ痔の治療 ～ 改良された痛みの少ない PPH 法、切らないジオン注 ～	静岡徳洲会病院 1階講義堂	村山　弘之 （外科）

どなたでもご参加いただけます！お気軽にご来場ください♪ ※諸事情により時間、講演内容が急遽、変更になる場合がございます。

年始における外来診療のご案内

平成27年1月1日（木）～1月4日（日）の間は、救急外来のみとなります。
年始の通常診療は1月5日（月）からとなります。急患の方は、24時間・年中無休でいつでもお受けします（内科・外科）。